

図書館だより

CONTENTS

図書館利用のすすめ	1	探し方のコツ～OPACでヒットしない疾患を調べる～	4-5
学生essay～図書館活用法～	2	上越教育大学附属図書館と蔵書交換展示会報告	6
書評 シェル・シルヴァスタイン『おおきな木』	3	購読雑誌の変更	6

図書館利用のすすめ

基礎看護学 教授 水口 陽子

学生のみなさん、ふだんどのように図書館を利用していますか。大学では、レポート課題、自己学習などで調べることがたくさん必要になります。そんな時、多くの情報が準備されている図書館は、頼りになる場所ではないでしょうか。

今回は、私が考えている学生のみなさん向けの図書館活用法を書いてみます。

ひとつめは、海外の文献の活用です。このためには、パソコンを用いた文献検索方法を修得し、使いこなす必要があります。私は、心身の健康に関心がありまして、今年4月に「心身相関(mind-body correlation)」「ストレス(stress)」というキーワードで海外文献を検索しようとした。図書館司書の方に教えてもらいながら、本学図書館のホームページからMEDLINEを検索し、Full textの文献を探して、適切な文献を入手できました。自宅で文献を入手しようとする際には、海外から資料を送ってもらうのは大変時間がかかります。また、文献情報提供のための有料サイトに登録したとしても、多くの費用がかかりますので、図書館で入手できて大変助かりました。大学院生の皆さんは、必要に迫られ海外文献を調べていることでしょう。学部生の皆さんも、低学年のうちから文献検索を試みたり、図書館の洋書や雑誌にどんな内容のものがあるかを見てみると、今後の研究活動に役立つと思います。また、文献の検索や入手方法は、以前に比べて使いやすくなっていますし、今後も少しずつ便利になっていくようです。

ふたつめは、映像資料の活用です。私は学部1年生の「看護学概論」を担当し、「看護とは何か」という基本的なことから講義しています。講義の準備をしている時に、私の恩師である薄井担子先生が、ご自分で説いた看護理論である「科学的看護論」について解説しているビデオ¹⁾を見つけました。また、小玉香津子先生が、ナイチンゲールの生い立ちやクリミア戦争での取り組みなどについて解説しているビデオ²⁾を見つけました。ナイチンゲール研究に造詣が深いお二人の先生方、その若き日の理想に燃えて凍としているお姿をととても懐かしく拝見しました。

最近、図書館で本学の学生さんからも声をかけられました。実習中の嚥下訓練時に、理学療法士の方が、患者さんの頸部をさわっているのはなぜかと聞かれました。嚥下訓練について本で調べたり、嚥下のメカニズムについてのビデオ³⁾を見るとわかりやすいことを話しました。もちろん、講義で習った知識を復習したり、書籍で詳しく調べる必要はありますが、映像はイメージしやすいので、学習の確認として利用することで役立つと思います。

近年は、インターネットを活用する人が多くなっています。Webサイトには、多くの情報がありますが、科学的根拠に基づく知識や、信頼性のある情報を得るための選択はなかなか難しいと言われていています。しかし、図書館で文献を検索したり、本で調べれば、確かな情報を手にすることができます。何が正しく適切な情報かについて確認する意味でも図書館は役立つと思います。

皆さんなりの図書館の便利な使い方をみつけていくと、図書館へ足を運ぶ楽しみが、少しずつ増えていくと思います。

最後に本文で紹介したビデオを掲載しておきます。

- 1) 薄井担子出演, 久間圭子監修(1998):日本の看護論 薄井担子と科学的看護論, 日本看護協会出版会, 東京. (請求記号:N110-N71)
- 2) 湯槇ます監修(1980):看護の歴史シリーズ〈フローレンス・ナイチンゲール〉(その1・その2), ビデオパック・ニッポン. (請求記号(2巻とも):N020-Ka54)
- 3) 藤島一郎監修(1994):こうすれば食べられる 嚥下困難患者への新しいアプローチ 第1巻 嚥下のメカニズムと嚥下障害, 中央法規出版, 東京. (請求記号:496-C66-1)

(みずぐち ようこ)

※ビデオ(VHS)は視聴覚資料コーナーにあります。

連載 学生essay～図書館活用法～

学年ごとの活用法

4年 三田村 千明

私はよく図書館を利用しています。1, 2年生の時はテスト勉強や調べものをする時にしか行きませんでした。特に3年生, 4年生になって図書館を利用することが多くなりました。3年生の時には実習があり、病態や看護計画、看護技術を学習するために、何度も図書館の本を借りました。図書館にはパソコンがあり目的の本を検索できますので、看護系の図書がたくさんあるなかでも、目的に合った本を探ことができ、学習することができました。

4年生になり、卒論を書いたり、国家試験の勉強をしたりするために以前よりも図書館を利用しています。卒論のテーマに関する図書や雑誌も多くあり、何度も借りて学習しています。本学にない論文は他大学から取り寄せることも可能なので、みな自分に必要な文献を取り寄せて、卒論を作成しています。パソコンでの文献申込の方法などが分からない時は、司書の方が丁寧に教えてくださり、とても助かりました。

また、図書館には机も多く設置されています。本を

読むことはもちろん、勉強場所として活用している人もたくさんいます。わたしも図書館で、実習の記録やレポート、国家試験の勉強をすることが多いです。図書館はとても勉強しやすい環境が整っています。空調も管理されているので、夏は涼しく、冬は暖かく過ごしやすくなっています。私語を話す人も少ないので、静かな環境で勉強することができます。ぜひ、みなさんも図書館を活用してみてください。



図書館利用のひとコマ

※写真と著者は関係ありません

やる気スイッチ～卒業生から～

3期生
(大学病院勤務)

こんにちは。私は新潟県立看護大学の3期生です。今は新潟市内の病院で看護師として働いています。卒業してから初めて、看護大学と関わることができるお話をいただき、とてもうれしく思います。今回、私が在学中どのように図書館を利用していたか書かせていただきたいと思います。

在学中、特に1～2年生の頃は、図書館は主にテスト前に勉強をする場所でした。とても静かで、たまに本をめくる音やペンの音がして、私には落ち着いて過ごせる場所でした。学年が上がり、病院に実習に行くようになると、図書館はテスト勉強をするだけの場所ではなくなりました。実習で受け持たせていただいた患者様の疾患を調べたり、看護技術を勉強したりと、(ようやく)図書館で本を読むという図書館らしい利用をさせていただくようになりました。特に、卒業研究が始まってからは、文献検索のために頻りに足を運ぶようになりました。研究に活かせる文献を探そうと、図書館のパソコンの前で、習いたての文献検索にとにかく必

死に取り組んでいたと思います。卒業した今、病院で研究に取り組んでいますが、文献検索をしていると、あの頃の自分を思い出して少し懐かしく感じます。今思い出すと、4年生の頃は、病棟に実習に行っている時間と授業の時間以外はほとんど図書館にいたような気がします。そんな私なので、もちろん、国家試験の勉強も図書館でしました。2階にある、個人スペースが設けられた長い机の、奥から2番目が私の指定席でした。その席に着くと、不思議とやる気スイッチが入って勉強に集中できました。なんとか国家試験に合格できたのは、図書館という環境があったおかげと言っても過言ではないかもしれません。図書館には本当にお世話になりました。そしてこれからも、きっと、図書館にはお世話になると思います。これからもよろしくお願ひします。



『おおきな木』

シェル・シルヴァスタイン 作, 村上春樹訳 あすなろ書房, 2010

成人看護学 助教 渡邊 千春

いつでもそこにある木. 成長し, 変わっていく少年.
それでも木は, 少年に惜しみない愛を与え続けた・・・
何度でも読み返したい, シルヴァスタインのロングセラー絵本.

皆さんは, 最近絵本に触れる機会はありますか? 私も, 物心ついた大人といわれる世代になってから, ずいぶんご無沙汰していました. ですが, ある日, 本屋さんを通りがかったところ, 「大人になってから読む絵本はどうですか?」という謳い文句が, 気になってしまいました. そこで出会った絵本が, この「おおきな木」です. (原題は, 「The Giving Tree」といいます.)

この「おおきな木」は, アメリカで1964年に出版され, それ以来今まで30以上の言語に翻訳され, 世界各地で人々の手にとられたロングセラーの本です(訳者後書きより引用). また, この日本語訳は「ノルウェイの森」や「1Q84」等で有名な村上春樹が行っています(これらは後で分かったことです). でも私が最初に気にいったのは, この絵本で主役である「おおきな木」と「少年」の絵が, とても可愛く色彩も綺麗だったというところでした.

物語は, 一本の「おおきな木」があるところから始まります. その「おおきな木」は, ある「少年」のことが大好きで, 「少年」も「おおきな木」が大好きでした. ですが, 時間とともに少年は少しずつ大人になり, 年老いてきます. 「おおきな木」は, ずっと「少年」を「ぼうや」と呼び, 「少年」が自分の元にやってくるのをいつも待っています. 最後, 老人となってしまった「少年」と「おおきな木」は, どのような言葉をかかわすのか・・・といった内容です.

可愛い絵を見ようという軽い気持ちで読んだ私ですが, なぜか読み進めてみると, 涙が止まらなくなっていました. 自分でも, 読みながらなぜ泣いているのか,

表現しようのない感情が溢れてくるのが分かりました. ですが, 不思議と読み終えた後に, とても暖かな気持ちになることができました. 「少年」は時間と共に, 「おおきな木」に対して, 無理な要望ともいえるようなことを言います. 「おかねがない」と言えば, 「お

おきな木」はこういうのです. 「ごめんなさい, おかねはないの. わたしにあるのは, はっばとりんごだけ. りんごをもっていきなさい, ぼうや. それをまちで売rinaさい. そのおかねでしあわせになりなさい」(本文より引用). 言われた「少年」は, とれるだけのりんごをとり, おかねにして, 「おおきな木」の元を去ります. これだけ聞くと, 皆さんは「なんてひどい少年なんだ」と思われるでしょうね. 実際, その他にも「少年」は様々な無理と思えることを「おおきな木」に言います. でも, 「おおきな木」はどう感じているのでしょうか? それでも「おおきな木」は「しあわせ」だということです. 読み進めていくと, 自分が「おおきな木」になったようで, 胸に迫るような苦しい思いになりました. ですが, 「おおきな木」のおおきな愛に包まれているような, 暖かな気持ちにもなりました.

訳者の後書きでも書かれていますが, 不思議なことに, この絵本を読むたびに湧き出る感情や感想は異なります. 今回, この原稿の執筆依頼を頂いたことで, 再度読んでみましたが, 今まで私の中で若干悪者扱いだった「少年」も「おおきな木」のことがずっとずっと大好きだったのではないかと, お互いが本当に必要な存在だったのだと思えるようになりました. このように, 読み重ねていくことで, 私自身の見方や考え方の変化に気づくことができ, 自分自身を見つめなおす大切な本となっています.

年月とともに私たちの身体・精神・認知機能は変化していき, 私たちは, それを受け入れながら生きています. その中で, 変わらざるを得ないものもあれば, 変わらないものがあるのだということを, 改めてこの本は教えてくれました. 皆さんにとって, 変わらない大切なものって何ですか? 皆さんがこの本を読んだとき, 様々な感想や感情を抱くことと思いますが, 私としては, ぜひ皆さんにとって大切な人達と読んでみて欲しい本です. 改めて, 大切な人達との繋がりを実感することができると思います.

(わたなべ ちはる)

請求記号: 726.6-Si4(2階 棚22左側)



探し方のコツ～OPACでヒットしない疾患を調べる～

実習中に受持った患者さんの疾患のケアがよく分からないというときに、図書館でどのように文献を探しますか？「図書館で探しても本が無い」「文献を探すのが面倒くさいからインターネットで済ませる」と思っていますか？

今回は“蜂窩織炎(ほうかしきえん)”の看護を例に、OPACで疾患名を入れてもヒットしない場合の**探し方のコツ**をご説明します。

1. OPACで分かること

あなたはとりあえず利用者用パソコンでOPACの検索画面に「蜂窩織炎」とキーワードを入れて検索してみました。するとヒット件数は0(ゼロ)件でした。ここで「ああ、図書館には蜂窩織炎についての文献はないのだ」と思ってしまつたら、それは間違いです。

OPACとは本学図書館にある蔵書目録(単行本や雑誌等の所蔵情報)を検索するためのシステムです。蔵書目録には**書名または雑誌名、著者名、出版社、出版年**などの“**書誌事項**”と呼ばれるものと、**分類**や**件名(主題を表す言葉)**、雑誌の場合は**特集名**などが入力されています。目次や本文は入っていません。検索語が蔵書目録の項目のどこかと**合致する本があるかないかを調べるシステム**です。あらかじめ書名や著者名を知っている本であれば、それが所蔵されているかどうかを簡単に調べることができるシステムです。

ですからこの場合は「“蜂窩織炎”がタイトルについている単行本や雑誌が図書館には無い」ということになります。

一般によく知られている、書名につきやすい疾患名(例:糖尿病, 認知症)であればヒットすることもあります。すべての疾患名が書名についているわけではないので、OPACではヒットしない疾患名もあるのです。

では、書名には付いていないが、本文では疾患について記述している文献をどうやって探せばよいのでしょうか。

2. 辞書・事典を使う

OPACは同義語・同意語を自動的に検索しませんから、あなたが思いついて入力した検索語が、蔵書目録に入力されている語とたとえ意味が同じでも表記が異なれば、ヒットしません(例:床ずれと褥瘡, 食事療法と食餌療法)。思いついた語だけでは検索漏れが出ることになります。

まずは、その用語の基本的な事項(意味, 概念), 同義語・同意語, どの分野に属するかなどを調べます。そうした**基本的な言葉の意味は辞書・事典で調べます**。以下は辞書・事典の一例です。

『南山堂医学大辞典』第18版限定版 請求記号:490.3-N48...用語解説。同義語・別名からも引ける。

『看護大事典』第2版 請求記号:N033-W12...用語解説。同義語からも引ける。理解を手助けするため参照先(項目, 図表)を表示。

『看護学学習辞典』第3版 請求記号:N033-Ka54...看護学生が主な読者対象。特に重要と思われる医学・看護学用語は、大項目として図表を用いて詳しく解説。

『メルクマニュアル』第17版 請求記号:492.03-B32...病因・症状と徴候・診断・経過と予後・治療などに分けて解説。

『看護に役立つ疾患・症候事典』請求記号:N540-Ka54...病態生理について詳しくかつ平易に解説。疾患編と症候群編に分かれ、定義/概要, 原因, 病態生理, 看護などに分けて解説。

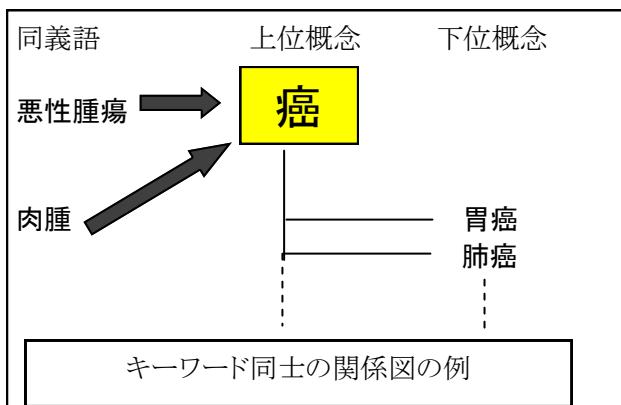
分類記号でN033, 490. 3には看護学・医学の辞書類がたくさん並んでいます。

一つの疾患に対して複数の用語が付いていたり、編集サイドの立場・考え方によって、辞書の見出しとして採用されるかどうかの違いがあるため、辞書は2種類以上で調べてください。信頼できるサイトであれば、インターネットを使ってもよいでしょう。この時点で「辞書を引くのは面倒くさい」「インターネットの方が探すのが楽」と思うかもしれませんが、しかしこの概念や基本事項は知識の“土台”となる大事な部分です。この手間を惜しむと、検索の2度手間をすることになりますし、この後どんどん増えていく情報を吟味し、正しい判断や情報の取捨選択することが出来なくなります。

3. 文献が少ないときの対処法

文献が少ない場合は、検索対象を広げる/キーワードを上位概念の言葉に替えることが有効です。「蜂窩織炎」と限定したのでヒットしなかった」と考え、**狭く・局所的な視点から、より広く・俯瞰した視点で検索し直します**。

左図の例の場合では、「胃癌」からその上位概念である「癌」



に変えて検索し直すことになります。

辞書では“蜂窩織炎”は蜂巣炎やフレグモーネ(phlegmon)ともいい、皮下組織にみられる化膿性炎症であり、多くは連鎖球菌やブドウ球菌などが創傷部からの侵入によって起こる細菌感染症であることが分かりました。上位概念は皮膚疾患や感染症、炎症・化膿になります。「蜂窩織炎」(下位)でヒットしなかったので、「皮膚疾患」「感染症」「炎症」などで検索してみましょう。

OPAC検索をせず、直接書架に行って探す方法もあります。図書館では本のテーマ(看護領域や疾患)ごとに**分類記号**が付けられて数字順に並べられています。上位概念がどの分類にあたるかが分かれば、直接書架へ本を探しに行くことができます。

ただし、注意するポイントがあります。当館では**一つのテーマであっても、それが看護の視点(=看護学書)で書かれているか、医学の視点(=医学書)で書かれているかによって分類記号が異なります**。一つのテーマに対して2か所の分類記号を見てください。看護学書は「日本看護協会看護学図書分類表」(<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/library/pdf/bunruihyou.pdf>)、医学書は『日本十進分類法』日本図書館協会1995(カウンター保管)で知ることができます。館内に入ってすぐ右手の壁には分類表(主網表)が貼ってあります。

ですから、皮膚科疾患の本は、看護学書のN562、医学書の皮膚科学494.8の両方を探してください。

<日本看護協会看護学図書分類表>(大分類)

<日本十進分類表>(一部)

N000 総記	N600 老年看護学
N100 看護学基礎	N700 精神看護学
N200 看護学	N750 心身障害看護
N300 母性看護学	N800 地域看護学
N390 助産学	・在宅看護学
N400 小児看護学	N860 家族看護学
N500 成人看護学	N880 災害看護学
	N900 状態別看護

0 総記
1 哲学
~~~~~
4 自然科学
490 医学・歯学
491 基礎医学
492 臨床医学
493 内科学
494 外科学
494.2 診断・治療・手術<一般>
~~~~~
494.7 整形外科学
494.8 皮膚科学・皮膚・脂腺・毛髪・爪の疾患
⋮

4. 本の引き方

めぼしい単行本を見つけ、手に取ったら“蜂窩織炎”が書かれているページを本の最後にある索引から探します。本の引き方のコツは「索引から探す」ことです。目次から探すと、順序立てて読むことができますが、索引から探すと関連する事項も見つけることができるため、多角的な調査ができます。

蜂窩織炎の記述がある単行本が1冊見つかったら、辞書と同じ理由でもう1冊以上調べます。

しかし索引を探しても見つからないこともあります。そんなときは「関連するかも」と思う他の項目を探していくことが大切です。辞書で調べていけば関連することも思いつくはずです。落し物をしたときに「あそこにあるかも」と予想を付けることに似ています。視野を狭めず、「ある」と思ってあきらめずに探しましょう。

さまざまな疾患についてまとめて書かれたシリーズ本もありますので、そちらも参考にしてください。

シリーズ『病気がみえる』請求記号:491.61-167-(巻数)・・・イラスト、表、写真などを豊富に用いて、病態、症状、検査法、治療法などを解説。総論で解剖・生理や関連する疾患の全体像を捉え、各論で疾患の大まかな流れを理解できる。

シリーズ『看護のための最新医学講座』請求記号:N080-Ka54-(巻数)・・・看護の視点から医学情報を比較的平易に解説したフルカラーの資料。

4. 雑誌に掲載されている論文を読む

単行本・・・あるテーマについてのまとまった知識や、すでに確立している知見や治療法・検査法などを系統立てて、知ることができる。
 雑誌・・・速報性が高く、新しい知見・最先端の研究動向を知ることができる。

文献には上記のとおり2種類あります。単行本では足りない最新の情報や事例報告は雑誌に掲載されている論文で入手できます。雑誌には、学術雑誌から紀要、商業誌とさまざまな種類があり、当館所蔵の「クリニカルスタディ」や「プチナース」は看護学生向けの雑誌です。学生生活に沿った内容になっており、学習参考書として役立ちます。「医学のあゆみ」では特定の疾患の最新の診断・治療を特集を組んで解説しています。

<参考文献>

- ・ 国立国会図書館(n.d.):リサーチ・ナビ 医学 調べ案内, <http://rnavi.ndl.go.jp/stm/post-37.php>(2013.12.1)
- ・ 操華子, 松本直子(2006):臨床看護研究の道しるべ, 日本看護協会出版会, 東京。

上越教育大学附属図書館と蔵書交換展示会報告



館内ポスター

あり、県内の給食が優良給食として紹介されていました。

貸出は、ひとり5冊3週間の条件で行いました。結果は、11人、22回(内訳・学生2人、5回・教職員9人、17回)の貸出でした。借りた図書の4割が貸出された結果となりました。上教大図書館でも22回の貸出でした。



次回は来年の6月に開催予定です。ぜひ足をお運びください。



当館でのワゴン展示の様子

← 上教大図書館での展示の様子

上教大での貸出は、学生の割合が多かったそうです。図書館職員チョイスの本が借りてもらえたので嬉しいです。

購読雑誌の変更

平成26年から電子ジャーナルを導入します。そのため、図書委員会では冊子体の購読を見直し、利用の少ない洋雑誌については残念ですが購読中止にしました。一方で、希望の多い和雑誌の充実を図りました。

★新規購読

- 「呼吸器ケア」メディカ出版(月刊)平成26年1月～
- 「重症集中ケア」メディカ出版(隔月刊)平成26年4月～
- 「精神看護」医学書院(月刊)平成26年1月～

★購読中止

- 「American Journal of Critical Care」
- 「American Journal of Public Health」
- 「JAMA」
- 「The Journals of Gerontology : Ser. A,B」
- 「The New England Journal of Medicine」

★休刊・終刊

- 「からだの科学」「総合看護」「日経PCビギナーズ」「臨床看護」「マンスリーよしもとPlus」

NCNL図書館だより 第34号(平成25年12月発行)

編集:新潟県立看護大学 図書委員会
〒943-0147 上越市新南町240番地
E-mail:tosyo@niigata-cn.ac.jp

発行:新潟県立看護大学図書館
TEL:025-526-1169
URL:http://lib.niigata-cn.ac.jp/